

電気通信大学 平成16年度シラバス

授業科目名	コミュニケーション論		
英文授業科目名	Communication		
開講年度	2004年度	開講年次	2年次
開講学期	4学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	2
科目区分	専門科目-専門共通科目-選択必修科目		
開講学科・専攻	人間コミュニケーション学科		
担当教官名	中島 義道		
居室	東1-605		

公開E-Mail	授業関連Webページ
nakajima@hc.uec.ac.jp	

【主題および達成目標】
人間にとってコミュニケーションとは何か？ その理論だけではなく、スキルの習得も目指す。

【前もって履修しておくべき科目】
とくになし。

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
とくになし。

【教科書等】
(例) 教科書：とくに指定しない。 参考書：授業中に適宜紹介する。

【授業内容とその進め方】
<ol style="list-style-type: none"> 1.人間コミュニケーションとは何か？ 2.言語コミュニケーションの様相 サインとシンボル、自己呈示、討議倫理、言語行為論、ゲームの理論など。 3.非言語コミュニケーションの様相 しぐさ、視線、準言語、ヒューマンスペース、服装など。 4.コミュニケーションギャップの諸様相 異文化コミュニケーション、コミュニケーション不安・障害など。 5.コミュニケーションスキルの向上

電気通信大学 平成16年度シラバス

授業中発表すること、グループに分かれて討議することなど、学生諸君が積極的に参加する授業形態にしたい。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

コミュニケーションに関する一通りの知識に基づいて、各人がコミュニケーションスキルを習得したか否かを判定する。可の基準は、具体的な線引きは難しいが、その基本的スキルを体得していること。

【オフィスアワー：授業相談】

適宜相談に応じるが、電話などで事前にアポイントを取ること。

【学生へのメッセージ】

積極的に授業に参加して、「からだ」全体でコミュニケーションを学ぶこと。

【その他】